

第 19 号の発刊にあたって

第 19 号の『プロフェッショナル会計学研究年報』の発刊を迎えることができました。

本研究科の博士後期課程学生は、研究科所属教員による指導に加え、学会・研究会等での報告や学会誌等への投稿の機会を通じて、外部の先生方から多くのご指導をいただいております。この場を借りて、学生をご指導下さった、会計プロフェッション研究科内外の諸先生方に心より御礼申し上げます。

本プロフェッショナル会計学専攻では、学位の提出要件として、研究成果を本年報や学会誌などにおいて公表することが義務付けられています。本年報には、昨年 11 月に開催された博士後期課程研究報告会で、研究指導教員・副研究指導教員の指導を受けた、一定の水準が確保された研究論文が掲載されています。

今年度の報告会では 3 名の学生が報告を行い、本号では、報告学生が執筆した論文が掲載されています。領域は、内部監査 1 編、会計監査 1 編、財務会計 1 編です。

博士学位申請論文の完成がより確実なものとなるように、次号においても多くの学生の論文が掲載されるべく、さらなる指導体制の充実を図ってまいります。引き続き、多くの先生方のご指導とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

2026 年 3 月

会計プロフェッション研究科

研究科長 小 林 裕 明